

MORY

令和6年3月期 中間決算説明資料

令和5年11月8日

モリ工業株式会社



MORY INDUSTRIES, INC.

証券コード：5464

目次

1. 令和6年3月期 連結中間決算概要	3
2. セグメント・製品部門別の売上高	12
3. 令和6年3月期 連結業績予想	19
4. 株主還元	23
5. その他参考資料	25

令和6年3月期 連結中間決算概要

売上高

239億円

(前年度同期比 $\Delta 0.3\%$)

営業利益

29億円

(前年度同期比 $\Delta 12.3\%$)

経常利益

32億円

(前年度同期比 $\Delta 12.1\%$)

親会社株主に
帰属する
当期純利益

23億円

(前年度同期比 $\Delta 8.8\%$)



令和6年3月期 中間決算のポイント



販売価格の下げ止まり、販売数量の減少

- ・ 材料価格は低下傾向。材料価格が低下する中で販売価格の高値維持。
- ・ 買い控えや在庫調整等の動きもあり、販売数量は低迷。



業績予想の上方修正

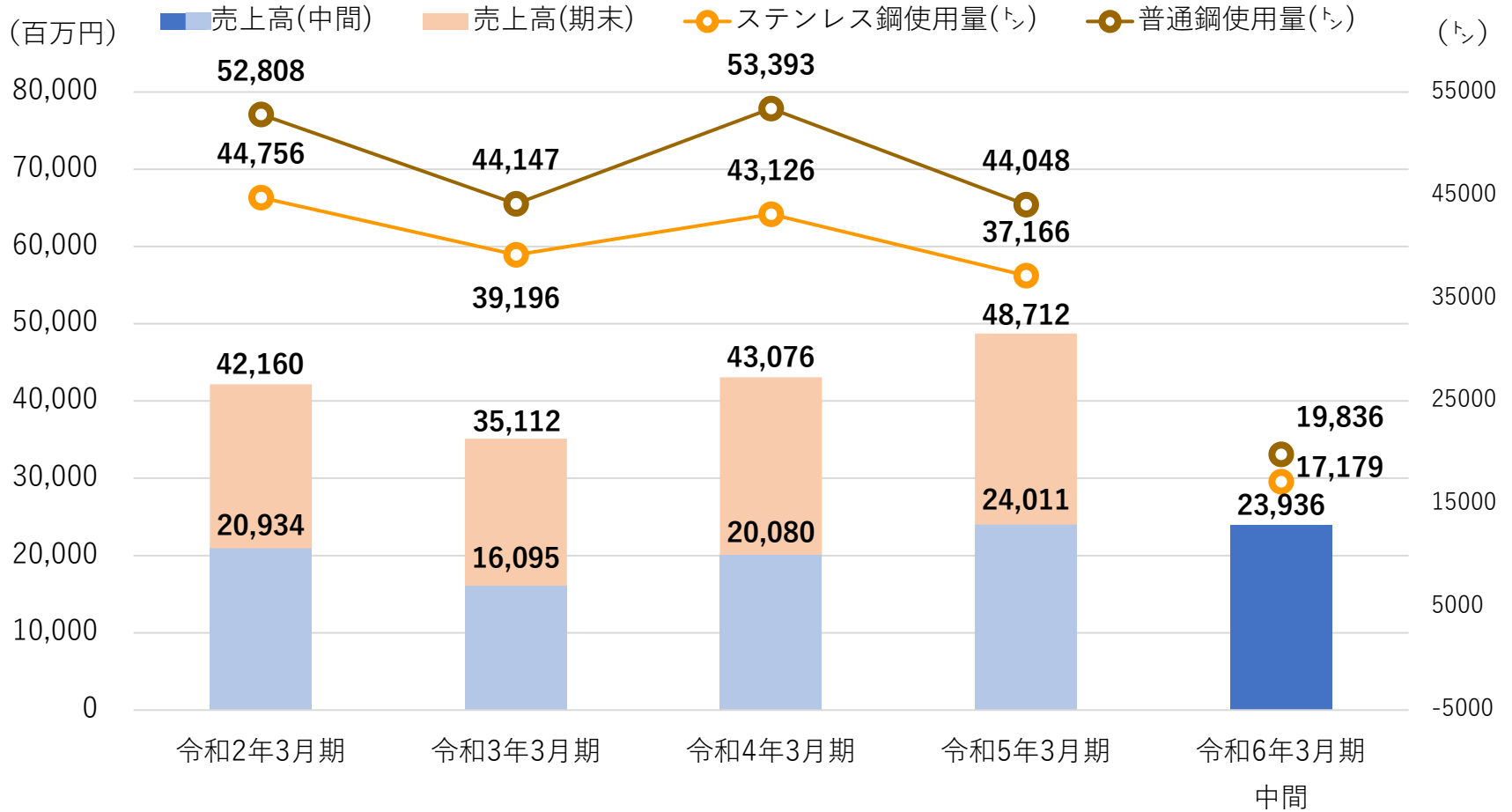
- ・ 前年同期比減益ではあるが、当初予想より上方修正。
- ・ 想定以上にニッケル市況が下落、材料価格が低下する中、販売価格は想定よりも下げ止まったため、スプレッドを確保。



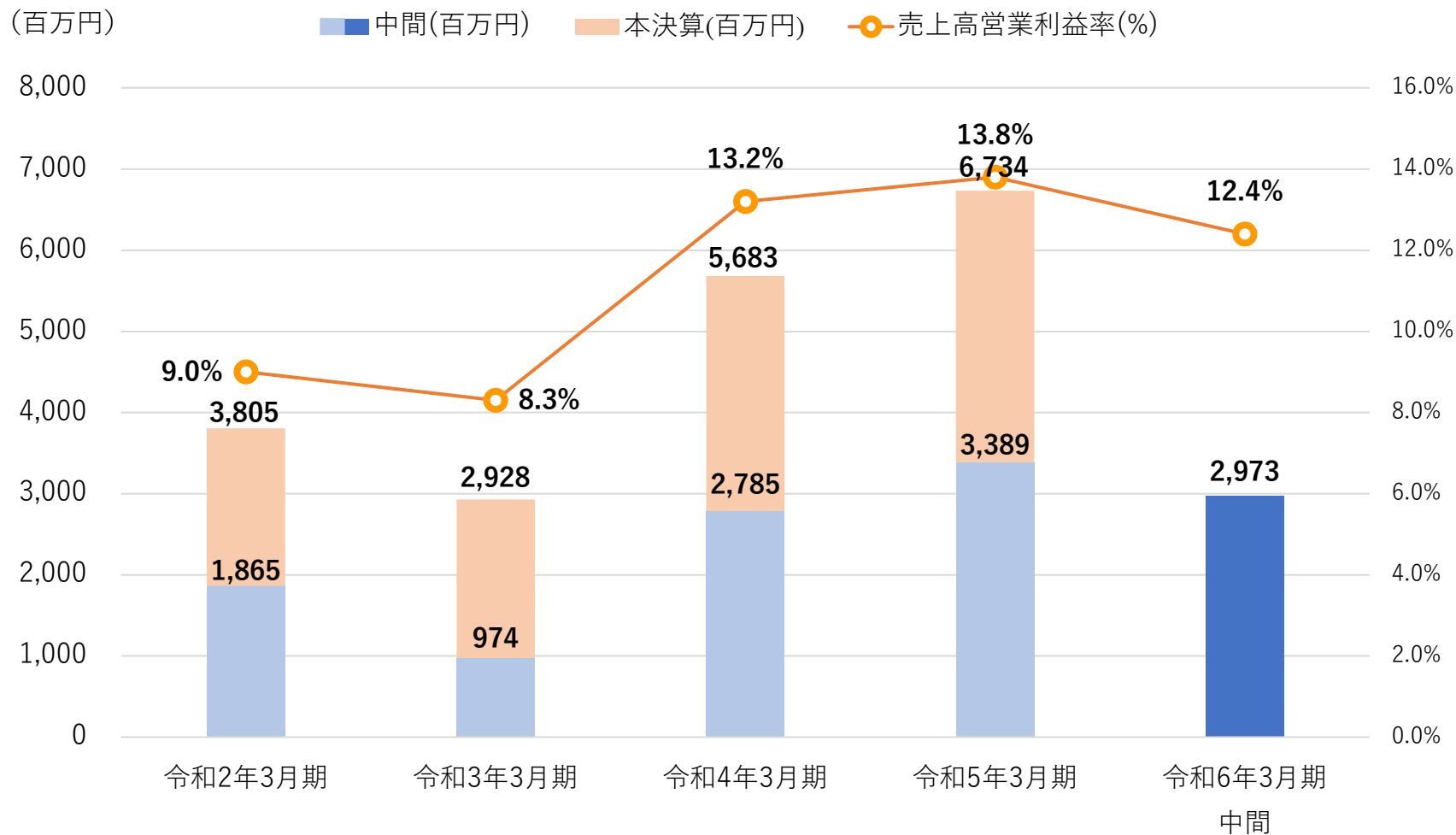
中間配当の増配

- ・ 中間配当について、当初予想の1株当たり40円から80円に増配。

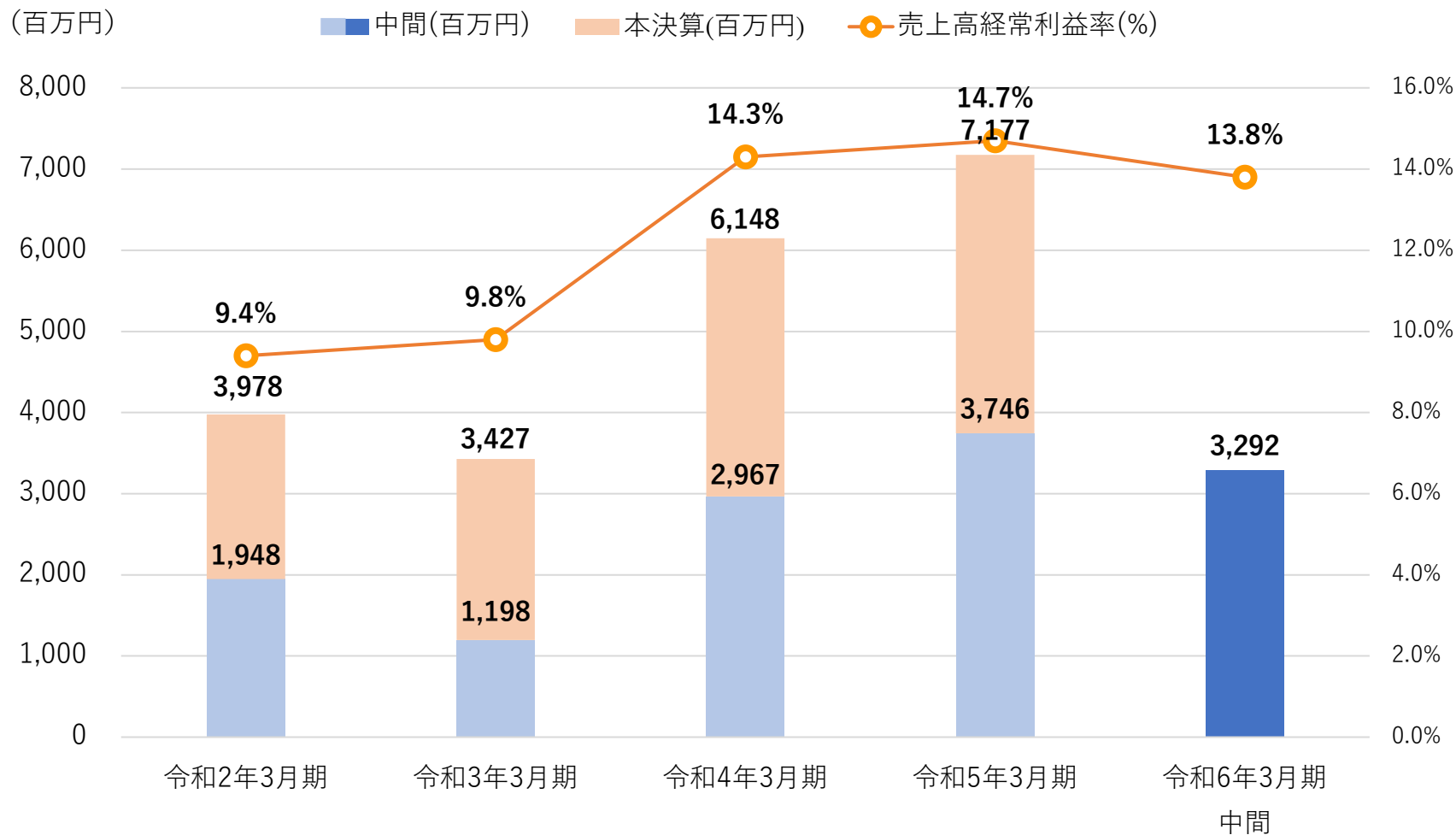
連結売上高の推移



営業利益の推移

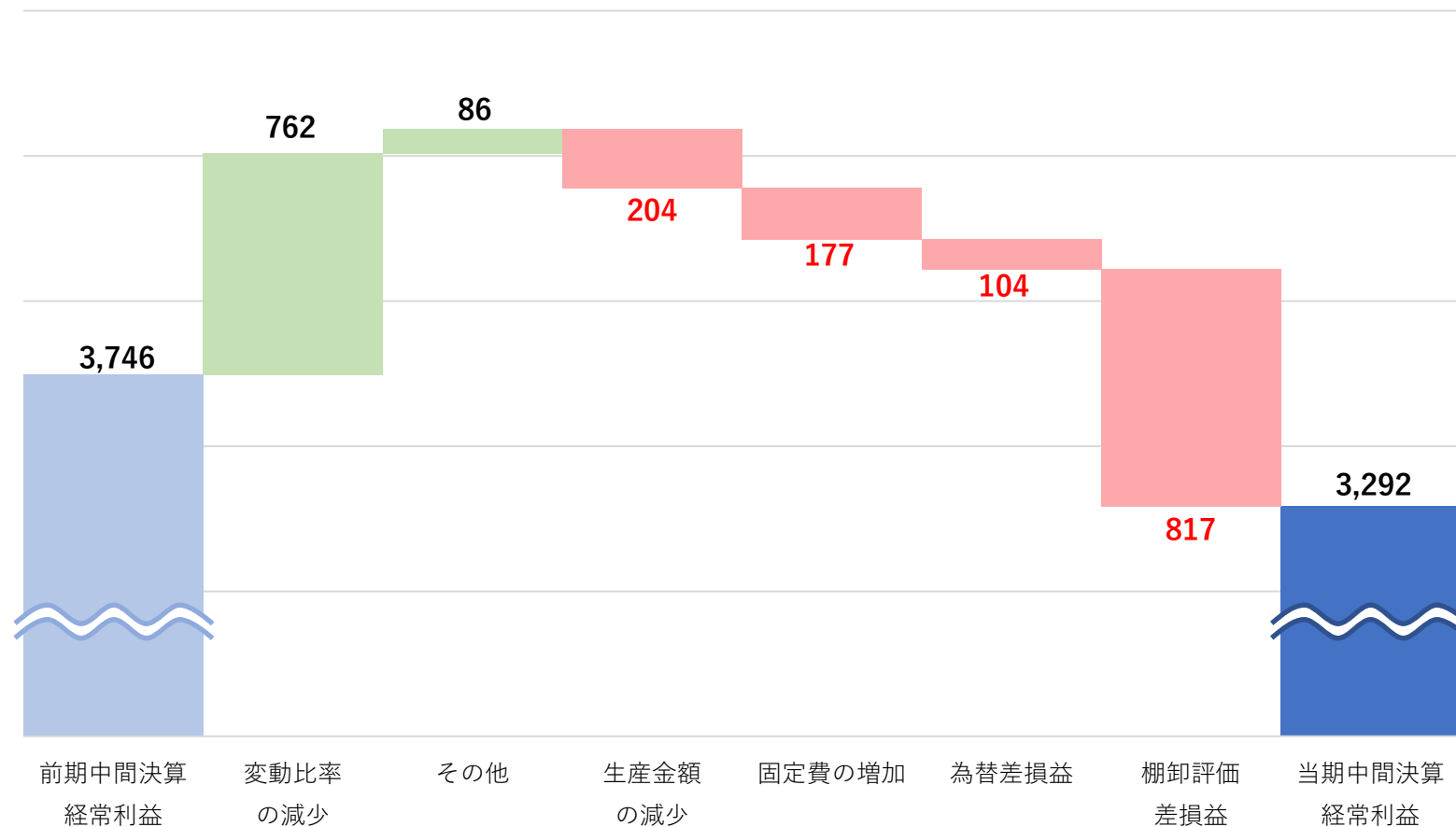


経常利益の推移

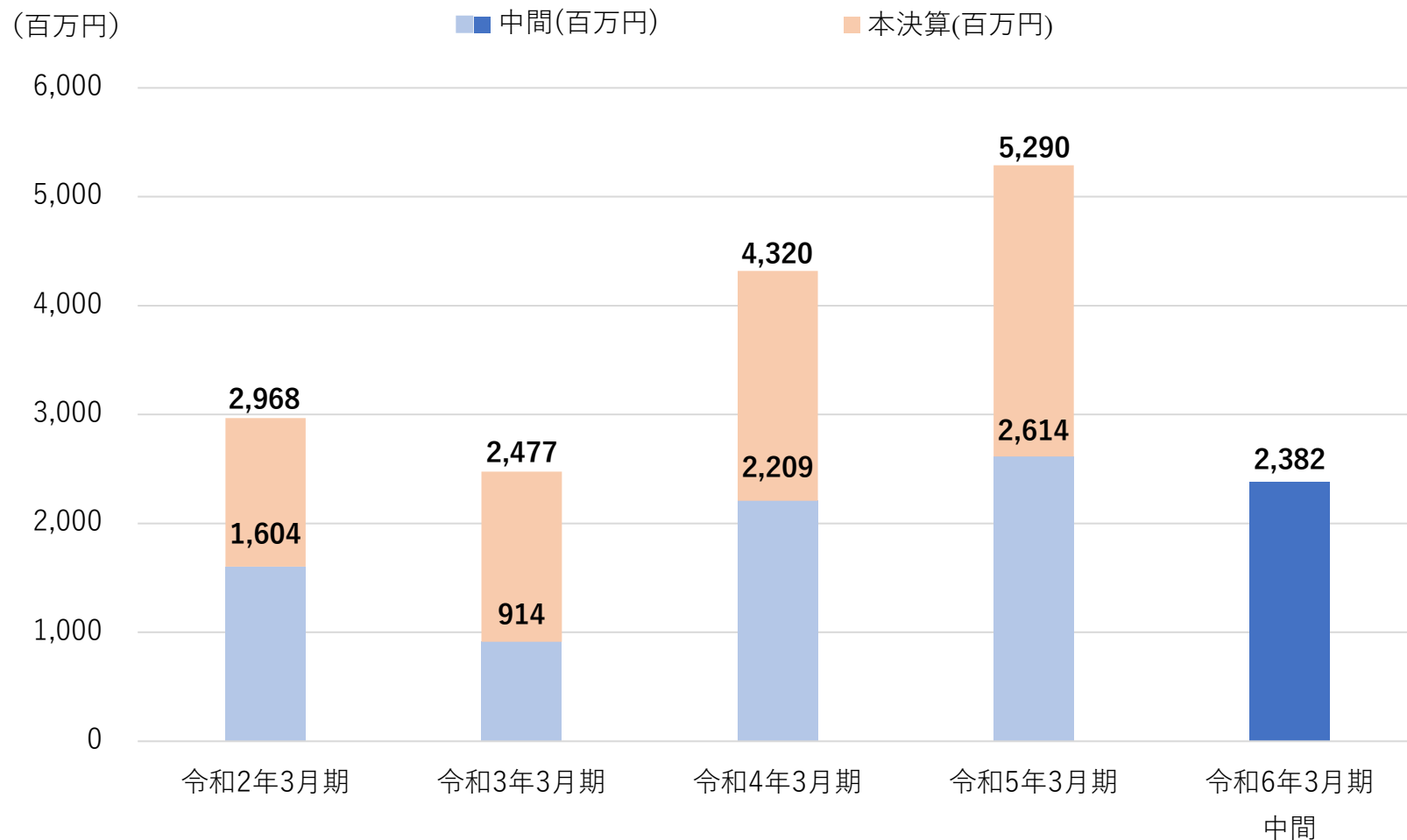


当期の経常利益増減要因（前期対比）

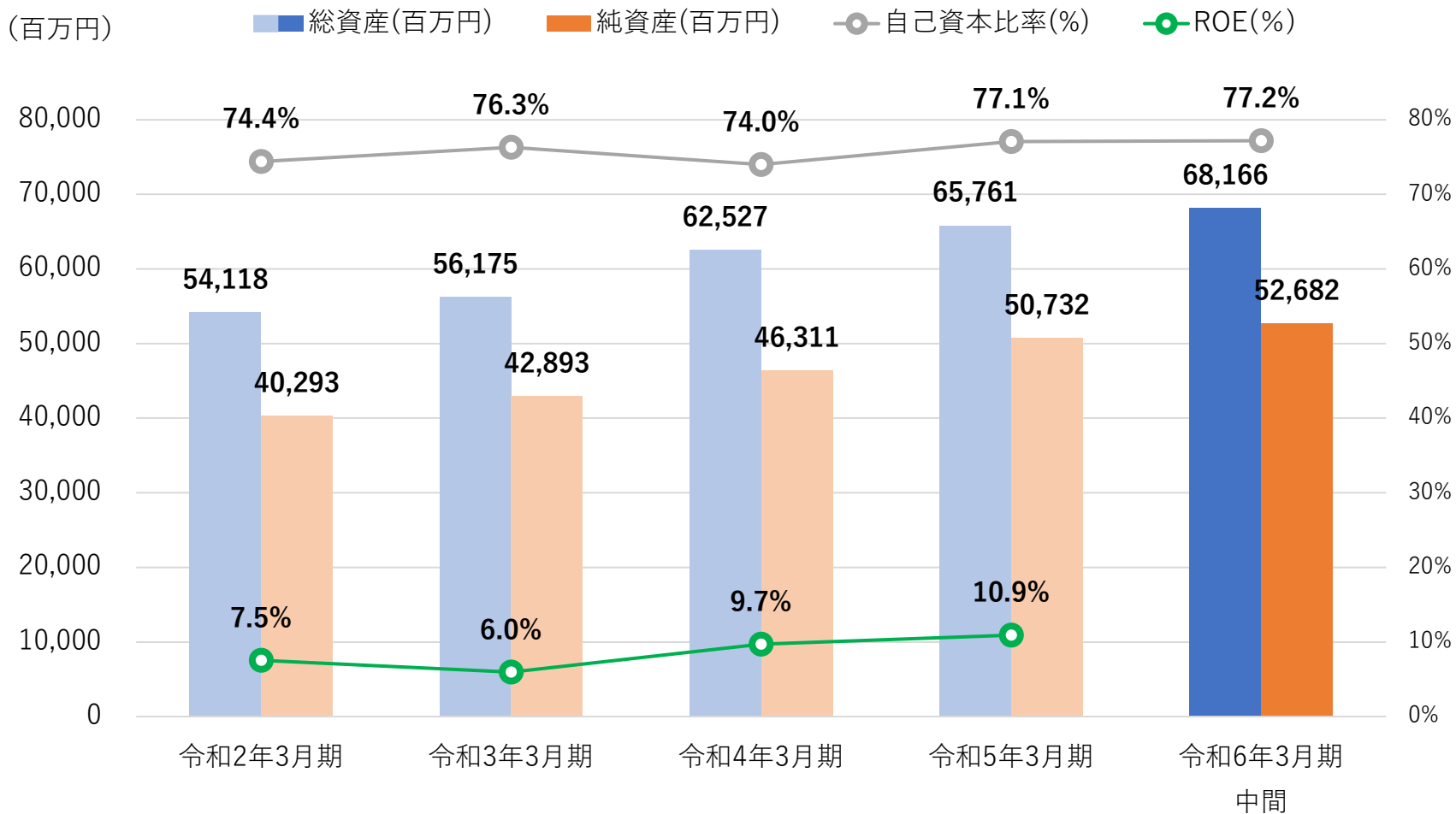
（単位：百万円）



親会社株主に帰属する純利益の推移



総資産、純資産、自己資本比率、ROE

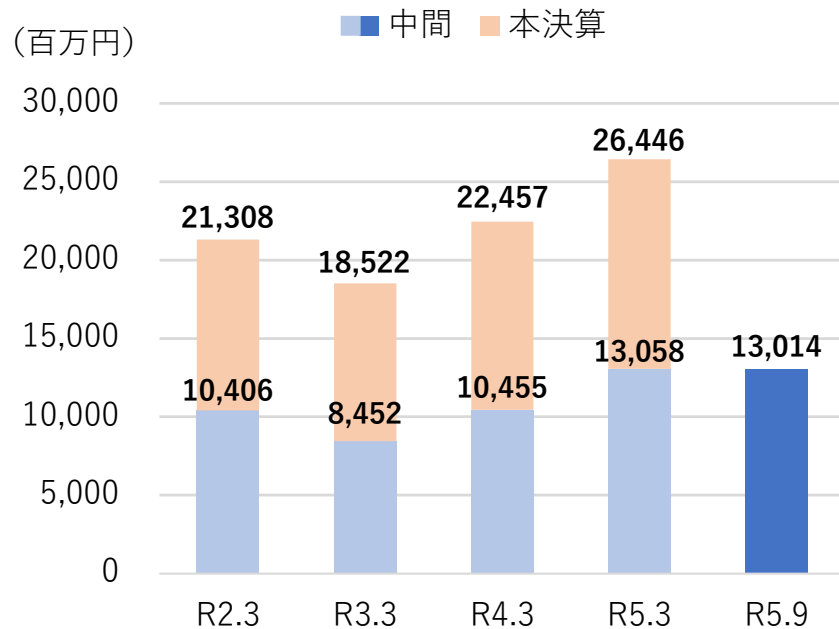


目次

1. 令和6年3月期 連結中間決算概要	3
2. セグメント・製品部門別の売上高	12
3. 令和6年3月期 連結業績予想	19
4. 株主還元	23
5. その他参考資料	25

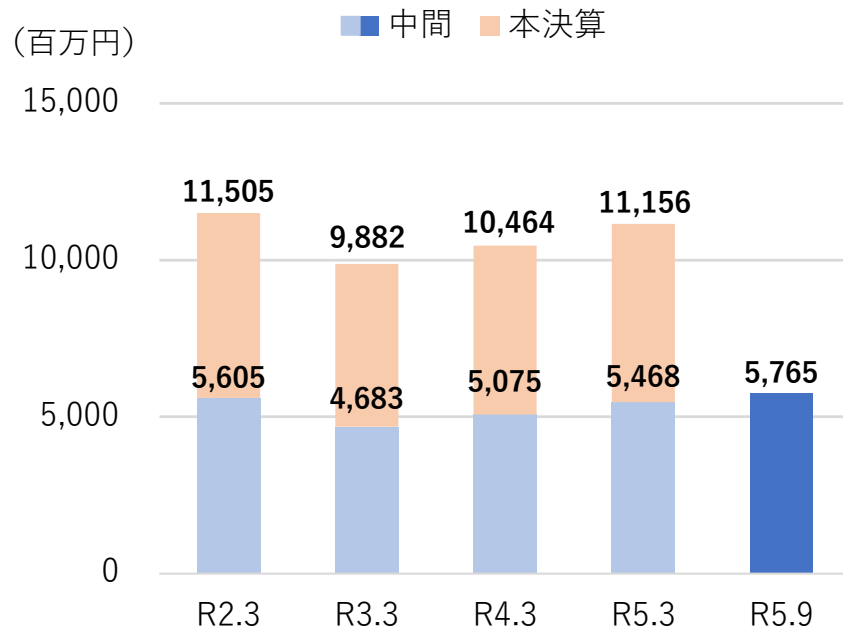
製品部門売上高（ステンレス管）

- ・ 配管用は数量が減少したが、製品価格が上昇
- ・ 自動車用は数量、製品価格ともに上昇



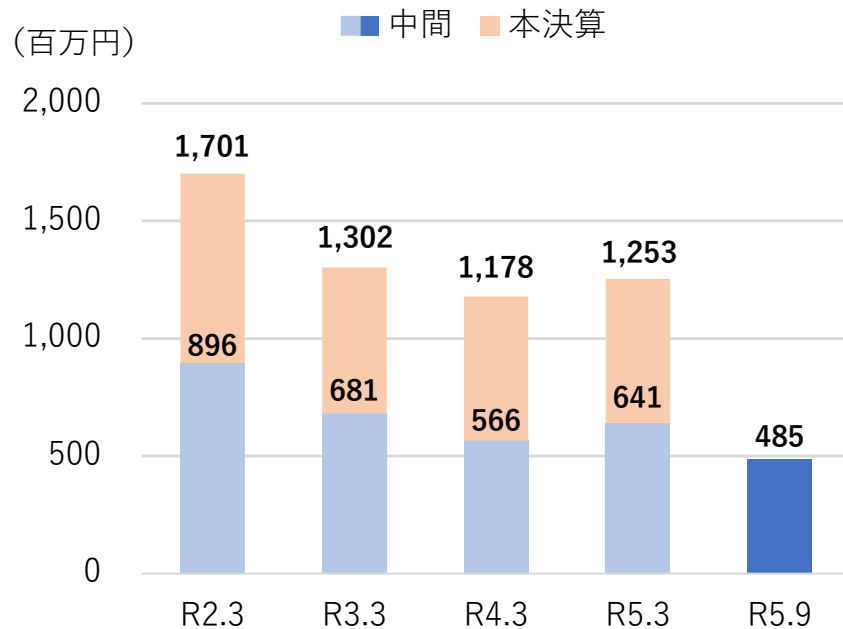
製品部門売上高（ステンレス条鋼）

- 数量が減少したが、製品価格が上昇



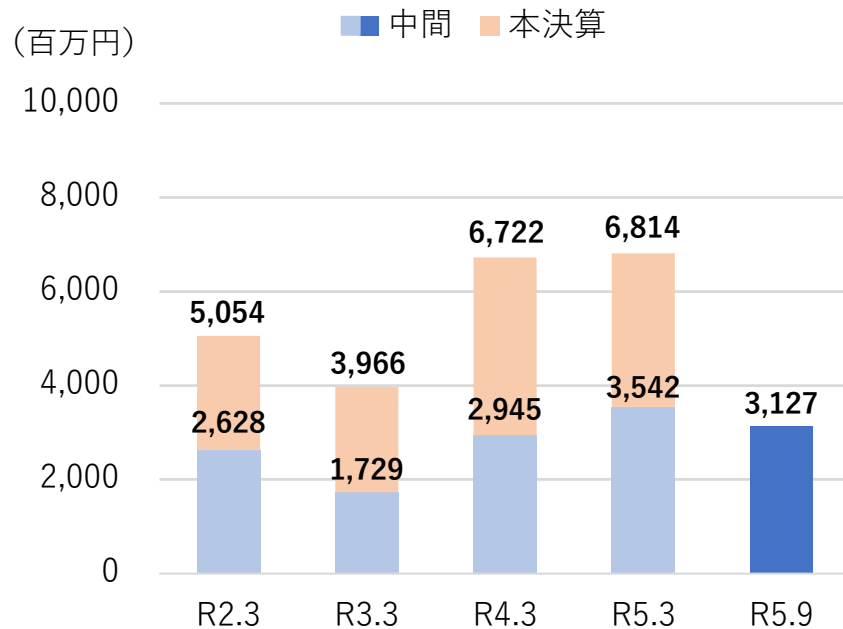
製品部門売上高（ステンレス加工品）

- ・ 家庭用金物製品については令和4年9月に販売が全て終了
- ・ 給湯器用フレキ管の数量減少



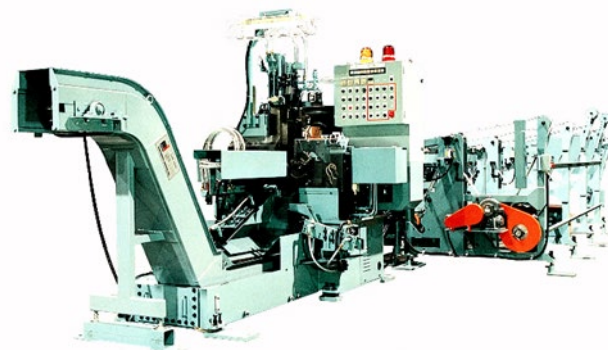
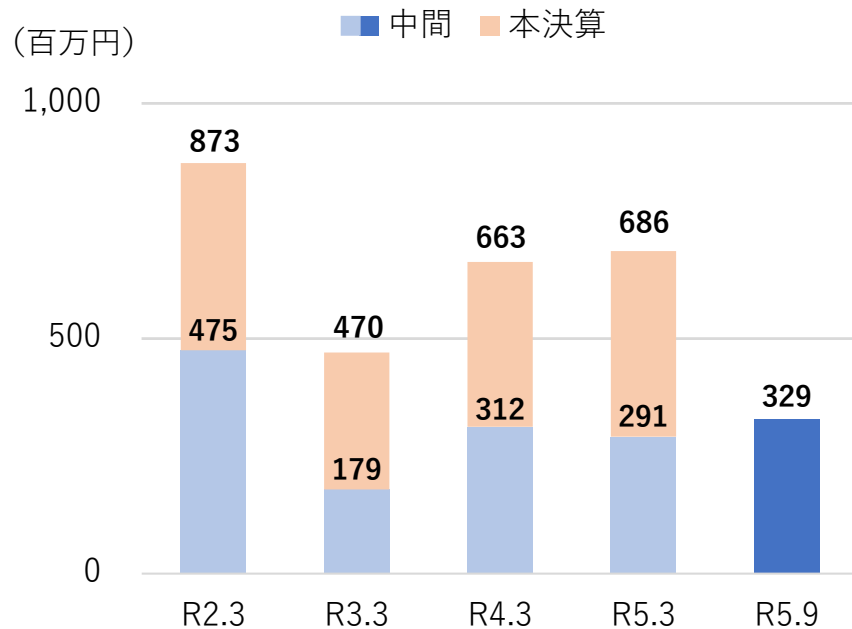
製品部門売上高（鋼管）

- 建設仮設材用の数量減少



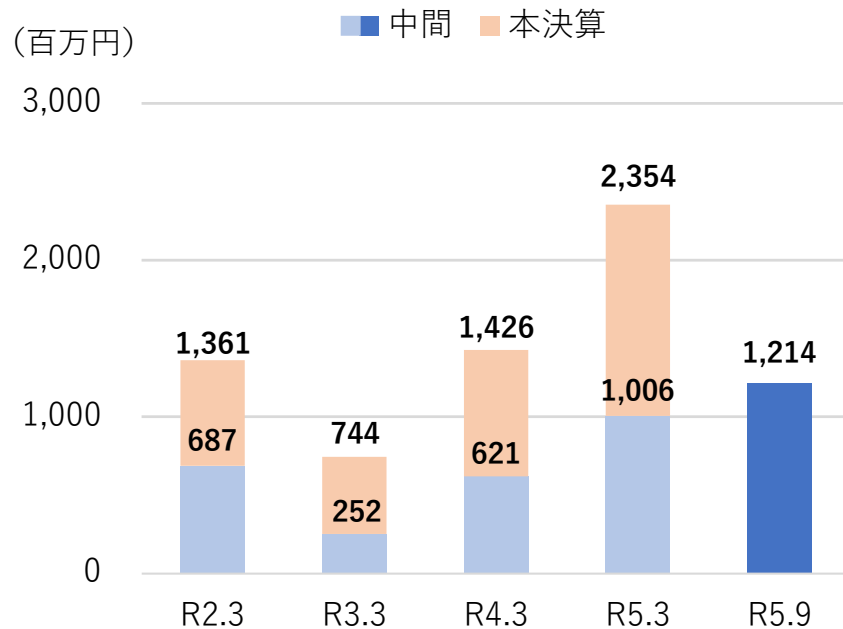
製品部門売上高（機械）

- 取引先の投資意欲が戻りつつある



インドネシア

- 二輪車向けが販売数量大幅増加
- 四輪車メーカーの新車投入効果も薄れ、四輪車向けの数量は減少



目次

1. 令和6年3月期 連結中間決算概要	3
2. セグメント・製品部門別の売上高	12
<u>3. 令和6年3月期 連結業績予想</u>	<u>19</u>
4. 株主還元	23
5. その他参考資料	25

令和6年3月期 連結業績予想

売上高

470億円

(前年度比 $\triangle 3.5\%$)

営業利益

56億円

(前年度比 $\triangle 16.8\%$)

経常利益

58億円

(前年度比 $\triangle 19.2\%$)

親会社株主に
帰属する
当期純利益

40億円

(前年度比 $\triangle 24.4\%$)

※令和5年10月23日「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」開示

令和6年3月期 重点取組テーマ



配管の生産能力強化

- ・河内長野工場のレイアウト変更を完了させ、主力事業の配管の生産能力、納期対応力を更にアップさせる。



パイプ切断能力の強化

- ・少子高齢化により取引先の切断対応に限界が予想される。社内の切断能力を強化し、製品の高付加価値化、商圏の安定化を確保する。



技術のチャレンジ

- ・他社でできない溶接方法、サイズ等にチャレンジし、常に技術を向上させ続ける。
- ・AIを活用した生産能力の向上。

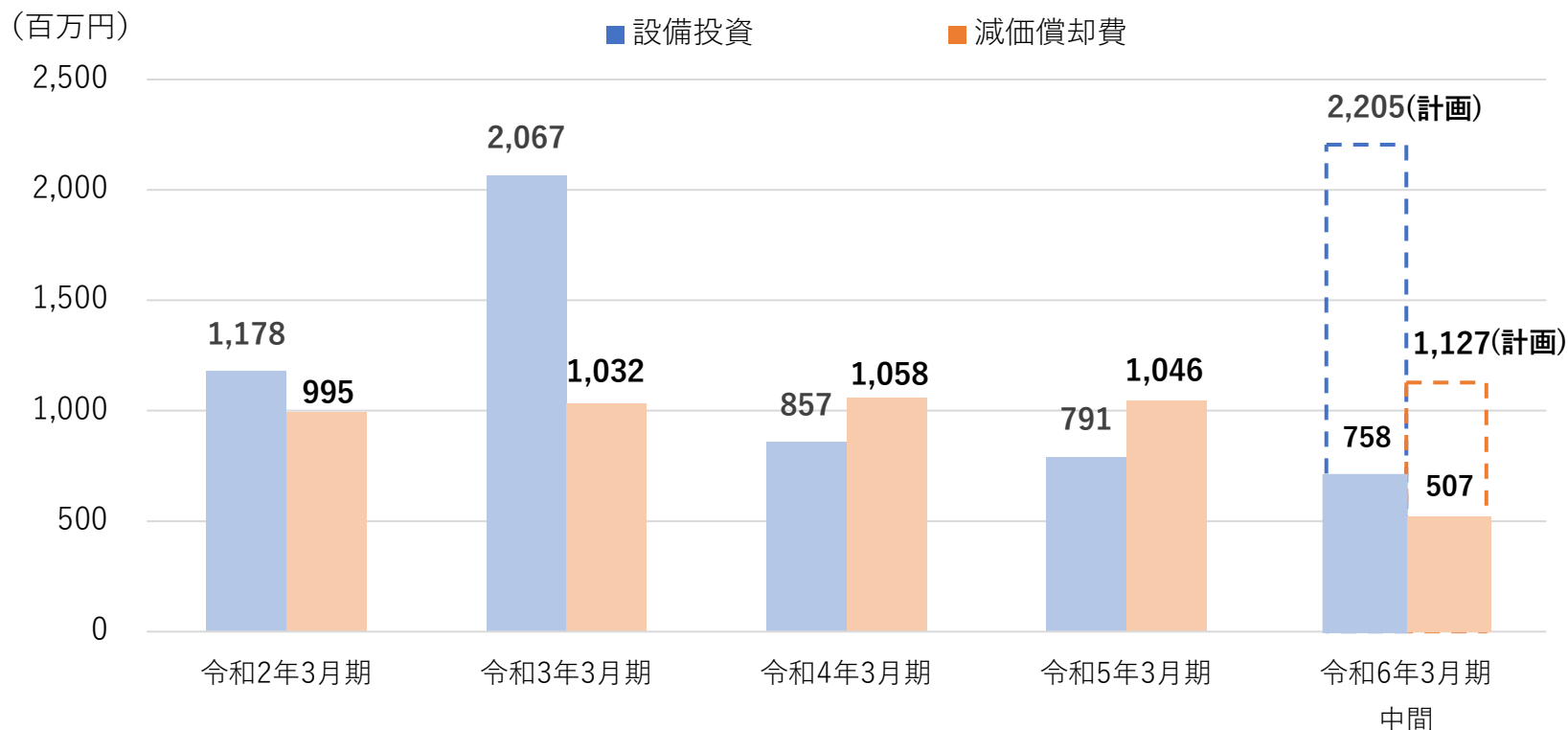


営業のIT化推進

- ・Webを活用した営業ツールの更なる進化。

設備投資・減価償却費の実績と計画

- ・令和6年3月期の設備投資の主なものは、ステンレス管製造設備の更新、改修、また環境対応として洗浄装置の更新も見込んでいる。一部、部品の入手の遅延が予想され、前倒し手配のため計画が増額となっている。



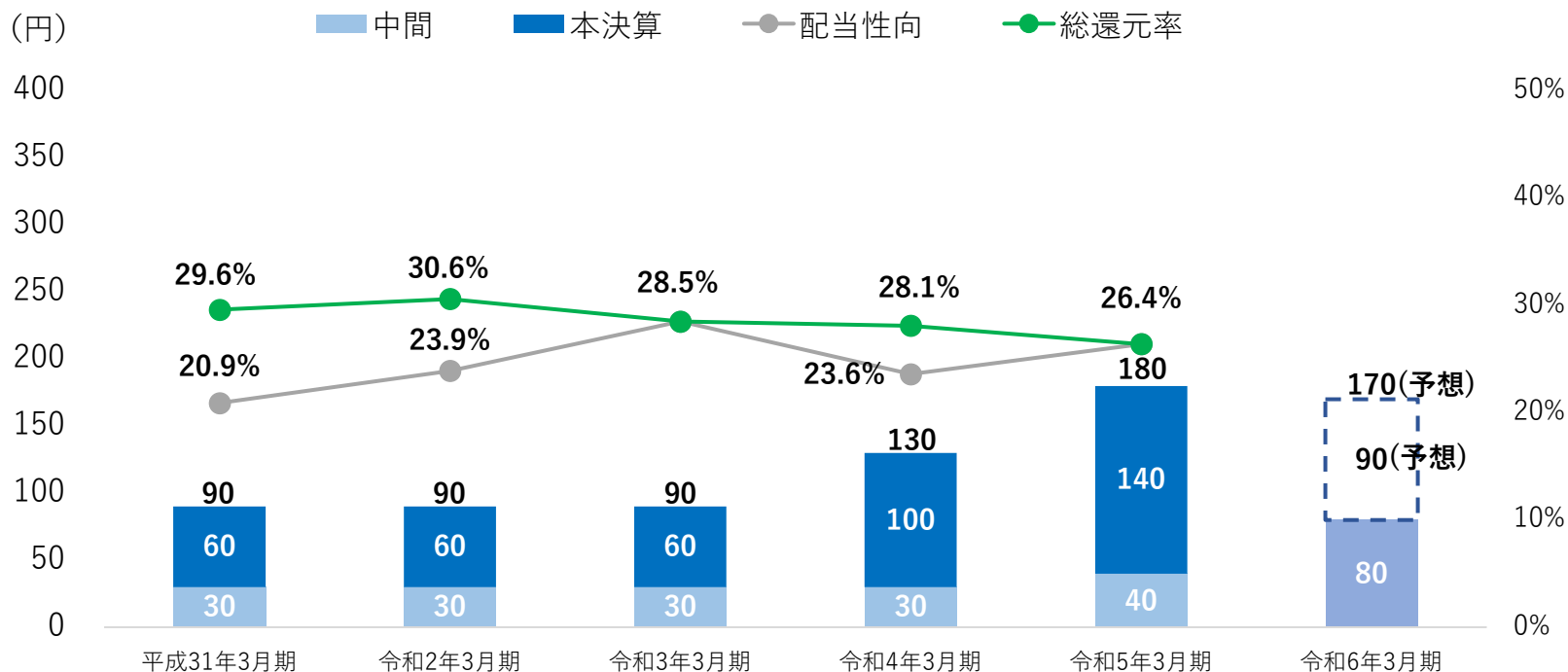
※有形固定資産のみの金額を記載

目次

1. 令和6年3月期 連結中間決算概要	3
2. セグメント・製品部門別の売上高	12
3. 令和6年3月期 連結業績予想	19
4. 株主還元	23
5. その他参考資料	25

株主還元実績と予想

- 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、令和6年3月期より株主の皆様への利益還元の姿勢を充実させるため、配当政策を変更し、株主還元率（自社株買いと配当の合計が親会社株主に帰属する当期純利益に占める割合）30%程度から、連結配当性向40%程度に引き上げることを決定いたしました。（令和5年10月31日「配当政策の変更に関するお知らせ」公表）

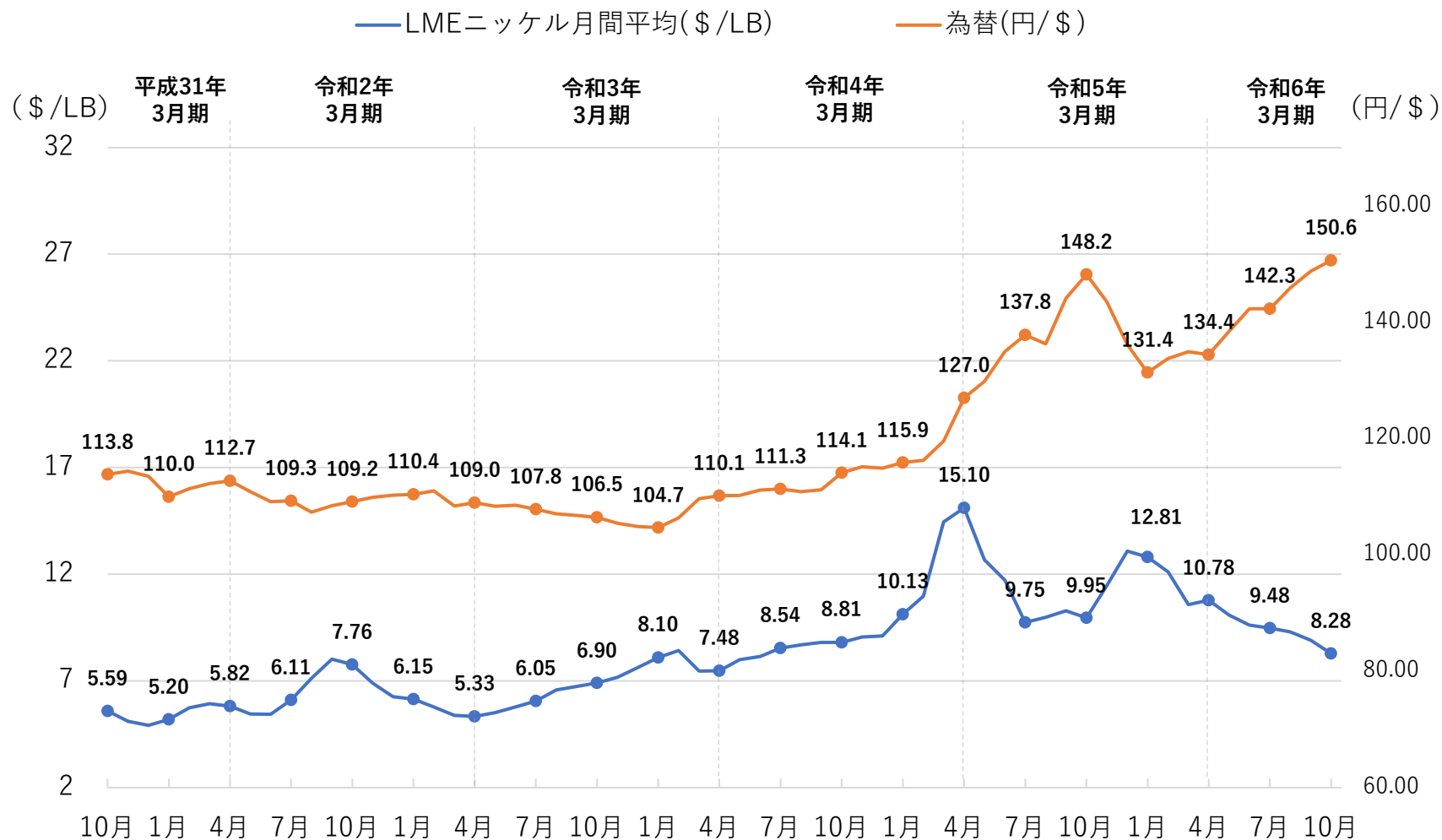


※令和3年3月期、令和5年3月期は自社株買いなし

目次

1. 令和6年3月期 連結中間決算概要	3
2. セグメント・製品部門別の売上高	12
3. 令和6年3月期 連結業績予想	19
4. 株主還元	23
<u>5. その他参考資料</u>	<u>25</u>

LMEニッケル価格、為替の推移



MORY

今後とも一層のご理解とご支援を
賜りますようお願い申し上げます

モリ工業株式会社

本資料は投資家の参考に資するため、モリ工業株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として作成したものです。本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、本資料作成時点で予測可能な情報に基づく当社の経営陣の判断に基づいております。したがって、これらの将来に関する記述には、様々なリスクや不確実性があります。よって、その完全性を保証するものではなく、様々な要因の変化で実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。